

雪びら



松山東雲学園同窓会報 No.80

発行 松山東雲学園同窓会
〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24
Tel 089-941-4140 Fax 089-948-4147
E-mail : yukibira@shinonome.ac.jp
郵便振替 01660-1-93707
発行日 2022年9月1日
印刷 セキ株式会社
〒790-8686 松山市湊町7丁目7-1



追悼礼拝 (1986年6月)



クリスマス礼拝ページェント 中高生 (1959年)



チャペル (ピアス館5階)

桑原キャンパス

祈りをささげたチャペル



愛真館 チャペル (松山東雲学園 100年のあゆみより)



旧園舎・遊戯室



新園舎・遊戯室



開園20周年記念礼拝 モア・チャペルにて (1987年)

目次

会長挨拶…………… 2	新中高校長挨拶…………… 5	同窓会事業案内…………… 8
同窓生はいま…………… 2	インフォメーション…………… 5	掲示板…………… 8
支部だより…………… 4	同窓会事業報告・決算報告書…………… 7	

会 長 挨 拶



松山東雲学園
同窓会
会長 菅田 栄子

松山東雲学園同窓生の皆様、いかにお過ごしでしょうか。いつも同窓会のためにご支援ご協力をいただきありがとうございます。

2021年度の同窓会も新型コロナウイルス感染拡大防止の対応と活動再開の検討を重ねてきました。第80号「雪びら」では、そうした状況の中での同窓生、桑原キャンパス、大街道キャンパスの取り組みをご紹介します。

2021年度を振り返ると、6月の総会は3密を避けるため広い桑原キャンパスで行うよう準備をしていましたが残念ながら書面議決とし、お山のバザーやクリスマスの集いも中止といたしました。

役員会は、3回休会となり、9回開催。少人数で話し合いながら進めていきました。12月の役員会では、小西靖洋理事長、徳永晴樹校長をお招きして寺島謙牧師（松山城東教会）のメッセージを聴き、クリスマス礼拝をささげました。松山東雲女子大学・松山東雲短期大学の卒業式ができなかった場合には記念品を郵送することも考慮して軽量の同窓会マークを白抜きした「紫色の小風呂敷」を贈呈しました。

2022年3月1日、松山東雲高等学校の卒業式には、今年度もお招きを受け出席いたしました。「今から135年前、

この地に教育の灯をかかげたときから引き継がれてきたこの灯が、卒業生一人一人のいく道を照らし、周囲を照らす光となることを信じます」と水島祥子宗教主事の言葉に導かれトーチライトは生徒さんに渡されていきました。同窓生になるその瞬間に立ち会えたことは、大きな喜びでした。

さて、同窓生の日常生活やそれぞれの活動が制限されたなかにあっても維持会費・寄付金のご協力をいただきありがとうございました。また、地域の方からいただいたカーテン生地を手提げ袋を作成し続けている同窓生。その袋や今治タオル・洋服・手作りの品々もバザーのために各地から届けられています。今後どのようにすれば安全にバザーができるのか、人の流れをイメージし、方法を探りながら準備していきたいと考えています。

2022年4月、松山でも感染者数が多くなり役員改選年度の総会でしたが書面議決とさせていただき、ご承認を得ました。旧役員お一人お一人の働きを感謝し、思いを引き継いで歩ませていただきたいと思います。皆様からのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

本年、136年を迎える松山東雲学園で学ぶ子どもたち、生徒さん学生さん教職員の方々によりよき場であるように、これからも学ぶ人が続きますようにと声をかけていきたいと思います。同窓生もそれぞれの地で親睦を深め、世界のどこからでも母校の訪問ができるのを待ちたいと思います。

同 窓 生 は い ま



中村日夏乃

（現代ビジネス学科36回生）

四季折々、表情が変わる緑溢れる中庭や、友人たちと共に学んでいた2年前が懐かしく思えます。

私は卒業後、香川県へ引越しをしました。初めての一人暮らし、初めての社会人。初めてだらけの毎日は、とても大変でした。それと共に、両親のありがたさも痛感しました。

ただ、そんな毎日でも3ヶ月が過ぎた頃には慣れてきました。職場の先輩や上司は優しく、何事も丁寧に教えてくださいましたし、褒めてもくださいました。

私が働いている企業は造船所で、起工するときや進水する度にオーナーの方々をお呼びし行う式典があります。その中で最も重要な式典が最後に行う「命名受渡式」というものです。その式典は名前の通り命名者が船に名前をつけることで命を吹き込み、完成した船をお渡りするものです。その式典で来賓の方々に花束を贈呈することがあり、それを担当しているのが私の所属している部署の女性です。私もいずれ行うことになるので、命名受渡式がある度、見学に連れて行ってくださり、先輩方の

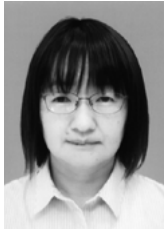
所作を間近で勉強しています。そのような忙しい中でも、新人の私にその都度ご教示くださり、なんて恵まれた環境で働いているのだろーと思います。

また、私の職場は男性がとても多く、2年前の学生生活と真反対の環境にいます。初めは男性と電話等で話すことに緊張していました。しかし、まず同期や同じ部署の上司と話すことで慣れていき、今ではあまり緊張することなく話すことができるようになりました。

社会人2年目になった今、これまでのことを振り返り、身をもって感じるのは失敗等経験を積むと、確実に成長しているということです。仕事もプライベートも最初は大変でした。しかし今では、仕事の1つでもある受付業務での電話対応がスピーディーにできるようになったことを私の中で誇らしく思っています。短期大学の授業で学んだ電話対応を思い出したり、電話対応が上手い先輩から技を盗んだり等して行っています。

プライベートでは、仲の良い同期たちと花火やバーベキューをして、休日がとても充実しています。

これからも色々な経験を積んで、将来たくさんの人から頼られる人になりたいです。



高橋 寿美

(高校37回・短大食栄23回生)

ロープウェイ街を通ると思い出す、私の大好きな場所、松山東雲学園。目を閉じるとグリーンチャペルでの静かなひと時、友人との会話、なぎなた部での思い出が蘇ります。

現在、私は介護事業を経営しております。在宅で暮らす高齢者、障害を持たれた方の支援にあたっています。常勤の訪問介護員として生き生きと働く母の背中を見て育ったこともあり、誰かの役に立つ仕事をしたいと思っていました。短大で取得した栄養士。それを基礎資格として介護支援専門員となり、経験を積み働き、平成19年に「株式会社ほわいと」を設立しました。正直、経営者になるとは想像もしていませんでしたが、人生の転機があり、良き仲間にも恵まれ、立ち上げました。居宅介護支援・訪問介護・訪問看護・サービス付き高齢者向け住宅・住宅型有料老人ホーム・通所介護を2ヶ所・障害分野の事業があります。スタッフも100名を超え、出会いに感謝の日々です。

私のこの原点は松山東雲高校に入学したことにあると

思っています。先輩方の姿勢に憧れて入ったなぎなた部。厳しい部で心技体を一体として鍛え、人格、道徳心を高め、礼儀作法から先輩後輩の関係、人間形成の道で、かなりきつかったというのが本音です。しかし、なぎなた部に入部したことで自然と勉強も頑張る自分がいました。決してなぎなたが強い私ではありませんでしたが、部長をすることになって、益々責任ある行動、後輩の見本にならなければいけない思いになりました。亡き恩師の光田緑先生に出会わなければ今の自分はなかったと言っても過言ではありません。

短大では、なぎなたの団体戦で全国準優勝したのも良き思い出です。学生会に入り、学生会長をさせていただき、人前に出ることも自信がついたように思います。学生会は、いろいろな分野を目指す人の集まりで交友関係が広がり、今もお付き合いが続いていることも糧になっています。

短大の時に松山東雲学園100周年を迎え、ありがたい節目に在籍できたことを光栄に思います。卒業して34年、東雲は私の原点です。校訓の中の「真摯なる努力」「私心なき奉仕」の精神を心に留め、これからも、利用者様、スタッフとの出会いを大切に、寄り添える支援ができるように努力してまいります。



児玉富美恵 (旧姓：田井)

(高校26回生)

中学・高校生活で得た「美しいもの」
—『ジョン・キーツと理想の詩的世界』
(音羽書房鶴見書店)の出版に際して
思うこと—

ジョン・キーツ (John Keats, 1795-1821) は、私が大学の2回生のときに出会い、今もなお研究対象であり続けているイギリスの19世紀ロマン派詩人です。2018年3月、広島大学に博士論文を提出し、受理され、博士(文学)の学位を取得した段階で、学生時代からの夢であった研究書の出版を思い立ちました。出版の準備をしていた2020年春頃からコロナ禍が忍び寄り、大学で英語を教えている私は、仕事のすべてをリモートで行うことになりました。このことも影響し、当初の出版予定より1年半遅れてしまったのです。日程のうえで自分の思い通りにならない状況のもと、淡々と校正を進めていくうちに、「キーツ没後200年」という記念すべき年である2021年に、『ジョン・キーツと理想の詩的世界 — 詩人たちからの受容と変容 —』の出版に至りました。まさに「瓢箪から駒」、「災い転じて福となる」(a blessing in disguise)ということになりました。

「美しいものは永遠の喜びである」(‘A thing of beauty is a joy for ever’), 「美は真であり、真は美である」(‘Beauty is truth, truth beauty’) というフレーズは、キーツの作品で表現されている彼の代名詞とも見なされるものです。「美しいもの」とは、自分にとって「得がたい貴重な経験」だと思っています。その「美しいもの」

は、まさしく松山東雲中学・高等学校で学んだこと、体験したことです。

中学に入学してすぐに英語の授業はネイティブの先生の授業でした。当時、すでにLL教室も完備されていました。また、礼拝や聖書の授業を通してのキリスト教精神に基づいた教育、このような環境の中で英語が好きになり、松山東雲学園創設者の二宮邦次郎先生が多大な影響を受けた新島襄先生設立の大学へと進んだこの流れは、松山東雲中学・高等学校での学校生活を抜きにしては考えられません。自分のライフワークである英文学研究にとって必要不可欠なキリスト教や聖書の知識も自然な形で身に付いていたのだと実感しています。

一定のルールを守り、自分の判断で服装を決めるという先輩から受け継いだ標準服の伝統、生徒自らが立案、計画して実施したホームルーム活動、そして神様の前で不正ができるはずがないという前提のもと、クラスや学年で幾度となく話し合い、実施した無監督試験によって、先生から信頼を得ているという喜びを享受できました。現在、教育現場で言われている「自ら学び考え、主体的に判断して行動する」ことに主眼を置いたアクティブ・ラーニングをまさに実践していたのだと今にして気付きました。

2002年から2011年の間、中学・高等学校で仕事をさせていただく機会を得ましたが、教員として再び戻ってきたときの感動も忘れることはできません。松山東雲中学・高等学校で学んだ「美しいもの」は「永遠の喜びである」と同時に、これからも揺らぐことのない「真である」と思っています。

支 部 だ よ り

❁ 東京支部

支部長 武田 眞弓美（短大食物14回生）

東京支部同窓会延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大の為、6月の同窓会は11月7日(月)に延期致しました。皆様にお目にかかりたいと心より思っております。

場所：ホテル椿山荘東京タワー棟11階マーガレット

受付：11時30分より

松山弁での楽しいひと時を過ごしましょう。

連絡先：03-5819-8363・090-5345-7855

yystm-mayumi@nifty.com・yystm-mayumi@ezweb.ne.jp

❁ 関西支部

支部長 佐々木 佳代子（高校34回・短大保育18回生）

追悼ならびにご挨拶

雪びらの原稿依頼を受け思案していたところ、池内啓子関西支部長の訃報を受けました。コロナ禍でお会いできぬままの突然のお別れでした。久々に同窓生が顔を合わせた時が、池内支部長の葬儀という複雑な思いが今も心に残っています。

最後にお話ししたのは同窓生の二科展入選のご案内で、入選作品を有志で拝見しようとお誘いでした。当日会場に赴くと池内支部長は欠席で、その時は深刻なご病状と思ひもしませんでした。療養中にも関わらず、最後まで同窓会会員を繋いでいこうとご尽力されたお姿に頭が下り、一粒の麦もし死なずば…という一韻が思い出されました。

この度、十分な引継ぎのないまま池内支部長の後任をお引き受けする運びとなりました。社会状況も重なり今後の活動は不確定ですが、10月21日(金)12時30分より木曽路 神戸ハーバランド店にて第36回同窓会を行いたいと思っております。ご興味のある方はどうぞご連絡くださいませ。

同窓会は同窓生の皆様のお力添えがあればこそ、発展し次世代にバトンを渡していけます。どうぞご指導ご鞭撻、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末尾ながら、改めて池内啓子支部長のご冥福を心よりお祈り致します。合掌

連絡先：090-1077-3515

e-mail：mission.kansai2022@gmail.com

❁ 沖縄支部

支部長 城間 美輝（短大生活20回生）

2022年5月15日、沖縄が本土復帰してから50周年にあたる節目の年となりました。多くの先人（先輩方）が残した沖縄の平和をこれからも守りたいと強く思っています。

コロナの心配をすることなく、みなさまとお会いできる日を心待ちにしております。

連絡先：090-4471-3270

❁ 高知支部

支部長 濱田 里香（短大生活5回生）

皆さま、いかがお過ごしでしょうか？

私事ですが、中土佐町から四万十町に転居しました。私の生まれ故郷の四万十町は霧の町、早朝には町が霧で覆われます。懐かしい景色に癒されています。

コロナの収束の見通しも立たずもどかしい日々が続いておりますが、皆さまと心置きなくお会いできる日を楽しみに健康維持に努めたいと思います。

連絡先：090-2787-2366

❁ 今治支部

支部長 岡田 温子（高校17回生）

松山東雲学園同窓会今治支部は2年に1度開催しております。

コロナ禍のため、実施できない状況が続いておりますが、開催する折にはご報告させていただきます。

支部よりご案内が届いていない方はご連絡をお待ち致しております。

連絡先：0898-22-2573・090-7145-2199

❁ 宇和島支部

支部長 濱田 チヅル（短大保育18回生）

コロナ禍が続いております。支部会の開催も難しい状況にあります。早く落ち着き、開催できることを願っています。その際には、たくさん同窓生と楽しくお話ができたらうれしく思います。よろしくお願いします。

連絡先：0895-24-4777

❁ 松山東支部

支部長 仙波 敬子（高校22回・短大食物8回生）

17年前に結成し、活動を始めた。東雲学園出身という共通したつながりはあたたかく、集まると話がはずみなごやかである。毎年食事会をしてから、坊っちゃん劇場で観劇を楽しんでいる。

母校のバザーにも参加させていただき、益金はすべて学園の国際交流のために寄付をしている。バザーの提供品の申し出があると集めにゆき、値つけをする。当日は同窓生の交流も楽しい。年代は異なっているのにみんな仲良しで、提供品集め・整理・値つけ等もそれぞれのパートを受けもっている。バザー当日は販売の助け手加わりにぎやかになり、開店から楽しいバザーを展開できるのは幸いである。

松山市内又は近くに住んでいる同窓生が一人でも多く参加してくださって、今よりもっとすてきな支部活動が展開できることを願っている。

[小池 ミチ子（高校3回生）記]

連絡先：090-9457-8777（仙波）

新 中 高 校 長 挨 拶



ご縁があって

松山東雲中学・高等学校

校長 染田 祥孝

今年度4月から、松山東雲中学・高等学校の校長を拝命いたしております。136年の伝統を有する、

松山東雲学園同窓会の皆様には、母校に対しまして、並々ならぬ愛情と誇りと懐旧の念をお持ちのことと存じます。「東雲中学・高等学校」は、今日もお城のおひざ元で、うら若き「東雲lady」たちを温かく育てております。

私の「東雲中学・高等学校」とのご縁は、7年前の2015年4月に、当時の阿部正幸校長先生が、私の勤務先である愛媛県総合教育センターにお越しになられた時からのスタートであります。阿部校長先生は、「退職後はぜひ東雲中学・高等学校を手伝ってほしい」ということでした。私が勤務した川之石高校でも先輩の校長先生、教育センターでも先輩の所長さん、いやもっと前に、私が高校生だった時の、音楽の先生でいらっしゃった阿部先生、また、県の教育委員会でも指導主事をされていた先生は、指導主事としても大先輩でありました。お断りすることは恐れ多く、かといって先のことでもあるので、「私でよければ、タイミングが合えば、よろしく願いいたします」と、ややあいまいな形の承諾のお返事をしました。

それから、2年経たないうちに阿部先生は、天に召されることとなってしまいました。お見舞いに伺おうと思っていた矢先、先生から電話があり、「東雲のことは話をつけているので頼むよ」ということでありました。そして、その電話から1週間も経たないうちに、お亡くなりになられたのです。御葬儀にも参列させていただきましたが、生前「東雲の子はかわいいよ」とか「今日はバレーの試合があるので、退席するよ」とか、よく東雲の話をしていただいていたことが思い出され、私に向けられた「遺言」をたがえるわけにはいかないかと、その時改めて決意をいたしました。

そういうことがあっての、「東雲中学・高等学校」勤務でありますので、阿部校長先生が始められたこと、軌道にのせられたことをしっかり受け継ぎ、発展させていきたいと考えております。

現在、本校は、「これからの男女共同参画社会を担う、品性・知性を兼ね備えた、協働できる女性の育成」をスクールミッションとし、今年度から、重点努力目標を「心に愛と希望と勇気を — 未来のために今を生きる — 」と定めて、建学の精神に立ち返り、これまでのミッションスクールの伝統を踏まえながら、生徒の皆さんが、心から笑い、憩うことのできる、温かい学校づくりに努めているところです。どうか、今後ともよろしくお願い申し上げます。

インフォメーション

松山東雲中学・高等学校より

創立136年目に当たる2022年度は、「心に 愛と 希望と 勇気を — 未来のために 今を生きる — 」という教育目標のもと、中高合わせて140名の新入生を迎えて、活気に満ちた学園生活が繰り広げられているところです。インスタグラムもスタートしていますので、ぜひご覧ください。以下に、2021年7月～2022年6月上旬までの本校の主な成果をご報告します。



東雲中高公式Instagramは
こちらから⇒



◆部活動報告

中学バレーボール部

【2021年度県総体・四国総体：準優勝 全中バレー出場】

【2022年度県選手権：優勝】

【2022年度市総体：優勝】

高校バレーボール部

【2021年度県総体・四国総体：優勝 インターハイ出場】

【2021年度春高バレー出場】

【2022年度県総体：優勝】 インターハイ出場権獲得
アーチェリー部

【世界ユース最終選考会個人：2位】 世界大会出場

【2021年度県総体・四国総体：団体個人優勝】

【2021年度インターハイ団体準優勝】

【2022年度県総体：優勝】 インターハイ出場権獲得
吹奏楽部

【全日本吹奏楽コンクール愛媛県大会高校A部門：銀賞】

【マーチングステージ全国大会出場（オンライン）】

◆女子力向上プログラムの成果

【きもの装いコンテスト中四国大会学校対抗の部：優勝】

【きもの装いコンテスト世界大会学校対抗の部：4位】

【剣道同好会：2021年度市総体個人：優勝】

2022年度は「ビーチバレー同好会」が発足するなど、生徒たちは、明るく元気に輝いています。



きもの装いコンテスト世界大会

◆ホームカミングデイ（成人式）

2022年1月9日、松山東雲中学・高等学校ホームカミングデイ（成人式）は、コロナ感染者人数が急に増加したことから礼拝は行われませんでした。母校を訪れた同窓生は、中高時代の懐かしい話題に花を咲かせていました。

また、同窓会から届けられたクッキーをプレゼントしました。



中村治先生と

松山東雲女子大学・短期大学より

人生100年時代を迎えた今日、ますます女性の活躍が期待されており、女性の『学び直し』『学び足し』を促進するための環境整備が進められています。

本学においても、いくつになっても学び直しが可能で、常に新しいチャレンジができる社会の実現のため、「女性のためのリカレント教育」として様々なサポートや制度を設けており、現在、20代～50代の社会人の方々が実際に学んでおられます。

同窓生の皆さま、もう一度、『東雲の門』をたたいてみませんか。

◆『2022年度後期開講 しなのめプラス（社会人講座）』

本学の教育機能を広く地域社会に開放する生涯学習のための講座を開講しています。後期募集の詳細はホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ：しなのめプラス（社会人講座）係〉

◆『しなのめ人財バンク』

卒業生や元教職員に対し、再就職や学び直しなど生涯を通じた活躍支援を行うとともに、卒業生や元教職員の知的・人的資源を活かして、本学および地域社会の様々な活動に寄与することを目的として『しなのめ人財バンク』を設置しています。皆様のご登録をお待ちしています。詳細はホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ：キャリア支援課〉

◆東雲祭・しなのめホームカミングデイ

今年の東雲祭は11月12日(土)・13日(日)です。しなのめホームカミングデイも東雲祭において開催予定です。なお、新型コロナウイルス感染拡大状況により、日程等が変更となる場合もございます。

詳細が決まり次第ホームページにアップいたしますので、ご覧ください。

◆入試課からのお知らせ

【オープンキャンパス】

以下の日程でオープンキャンパスを開催(予約制)予定です。詳細とご予約は、本学ホームページをご確認ください。

【オープンキャンパス日程】

- 9月4日(日)
- 11月12日(土)・13日(日) 大学祭（東雲祭）
- ★入試に関する個別相談ブースあり
- 3月18日(土)



OCの詳細・
ご予約はこちら

【社会人入学・社会人オープンキャンパス】

現在20代～50代の社会人の方が、資格取得やキャリアアップをめざして正規学生として学んでいます。

社会人入学者には、学納金の特別支援制度を用意しています。また、松山東雲学園同窓生の方には入学後、入学金相当を奨励金として授与します。社会人入学について詳しく知りたい方はぜひ『社会人オープンキャンパス』にお越しください(予約制)。お待ちしております。

【社会人対象 オープンキャンパス日程】

- 10月7日(金) 18:30～19:30
- 1月27日(金) 18:30～19:30
- ※ご都合の合わない方は個別対応もいたします。



社会人入学の
詳細はこちら



岡市 初枝さん

定年退職後、社会人入学で資格を取得し、今は幼稚園で働いております。入学案内の「思い立った時が学び直しの時…」という言葉が目飛び込んできた瞬間「大学の卒業証書がもらえて資格も取れる!」と、もう前に進むことしか考えていませんでした。若い方達と切磋琢磨した学生生活は、コロナ禍でオンライン授業を余儀なくされた時期も貴重な経験となりました。

社会人入学 2019.3 心理福祉専攻卒
2022.3 子ども専攻卒

【個別相談】

「日程が合わなくてオープンキャンパスに行けないけど、東雲を見てみたい」「遠方で現地には行けないけど、東雲のことを知りたい」方のために、〔来学型〕もしくは〔オンライン型 (Zoom)〕の個別相談を随時受け付けております。ぜひご利用ください。



個別相談の
詳細はこちら

〈お問い合わせ：入試課 0120-874044〉

同窓会事業報告・決算報告書

自 2021年4月1日
至 2022年3月31日

2021年度事業報告

月	日	曜	事業実施概要	備考
5	13	木	会計監査	同窓会室
6	7	月	東京支部会（中止）	
	19	土	総会（中止 書面議決）	
7	10	土	バザー準備委員会（中止）	
9	1	水	「雪びら」発行	第79号
10	15	金	関西支部会（中止）	
11	3	水	お山のバザー（中止）	
	13	土	東雲祭（13日(土)学生のための開催）	桑原キャンパス
12	4	土	クリスマスの集い（役員のみ）	桑原キャンパス
	14	火	「雪びら」奨学金授与式	短大・女子大
1	9	日	松山東雲中学・高等学校卒業生成人式	中高
3	1	火	卒業式・記念品贈呈	高校
	11	金	卒業式・記念品贈呈	短大・女子大
	12	土	新卒幹事交流会（中止）	
			松山東支部会（中止）	
			研修バス旅行（中止）	

役員会：毎月1回土曜日開催（5月・8月・2月 休会）

2021年度収支決算報告書

収 入		支 出	
会 費	3,920,750	学 園 寄 付 金	500,000
事 業 収 入	178,800	助 成 金・奨 学 金	500,000
受 取 利 息	35	基 金	100,000
維持会費・寄付金収入	985,000	記 念 品 費	236,412
雑 収 入	10,000	慶 弔 費	0
前年度からの繰越金	4,453,477	会 議 費	95,655
		事 業 費	68,150
		通 信 運 搬 費	1,931,199
		印 刷 製 本 費	1,211,076
		名 簿 管 理 費	99,000
		旅 費 交 通 費	0
		事 務 費	193,682
		備 品 費	0
		予 備 費	0
		次年度へ繰越金	4,612,888
合 計	9,548,062	合 計	9,548,062



奨学金授与式

日時：2021年12月14日(火)
場所：チャペル(桑原キャンパス)

今年も同窓会から雪びら奨学金を大学、短大の優秀者10名に贈りました。式の後、会長より同窓会の活動について紹介しました。
※欠席者1名には、後日学長室にてお渡ししました。



2022年度 同窓会役員一覧

氏 名	幹事所属学校
会 長	菅田 栄子 高校17回
副会長	中山加久子 高校20回
	松本 由美 短大保育12回
書 記	児玉富美恵 高校26回
	仙波美加子 短大保育17回
会 計	改田 寛子 高校18回
	門多 規子 高校28回
総 務	石原千恵子 短大保育13回
	篠崎 英代 高校19回
	矢野千恵香 高校23回
広 報	秋元 志穂 短大保育46回
	神野 夏実 大学心子10回
	村上 法子 短大英4回
事 業	伊藤 安世 高校30回
	黒河 良子 高校19回
	竹田 慶子 短大保育16回
	平中美当吏 高校30回
監 査	
監 査	沖 尚子 高校29回
	宮田 恵子 短大食栄17回

2022年度総会書面議決結果

- 提出者
書面表決書送付 396人中 196人提出
- 議事
 - 第1号議案 2021年度 事業報告
賛成 196、反対 0、無効 0
 - 第2号議案 2021年度 決算・監査報告・財産目録
賛成 196、反対 0、無効 0
 - 第3号議案 2022年度 事業計画(案)
賛成 196、反対 0、無効 0
 - 第4号議案 2022年度 予算(案)
賛成 196、反対 0、無効 0
- 結果
すべての議案について、提出者の過半数の賛成をもって可決されました。

新卒幹事紹介

□末光 美華 高校73回	□正岡 舞香 短大食栄34回
□小笠原華蓮 高校73回	□中山 梨帆 短大保育55回
□小泉 楊 高校73回	□坪内 萌 短大保育55回
□佐伯 花 高校73回	□伊藤 梨那 短大現ビ37回
□桐山 流歌 高校73回	□柏原 玲香 短大現ビ37回
□壬生 希実 高校73回	□久保 苑未 大学心福13回
□坂元 愛 高校73回	□渡部 恭子 大学心福13回
□光長未紗樹 高校73回	□大野 美優 大学心子13回
□鴻上 藍那 短大食栄34回	□門田 栞 大学心子13回



新旧同窓会役員
2022.7.9 役員会
同窓会室にて

同窓会事業案内

各行事については、新型コロナウイルス感染状況により中止または開催日時などの変更が予想されます。詳しくは、ホームページ等でご確認ください。よろしくお願いいたします。

第91回 お山のバザー

日 時：2022年11月3日(木・祝) 10:00～15:00

会 場：100周年記念館駐車場・ロープウェー街

※【ご協力お願いします】準備及び販売のお手伝いについては同窓会までお問い合わせください。

提供品：衣料品、余剰品、手作り作品など

寄付金：郵便振替 01660-1-93707

宛先 松山東雲学園同窓会

東雲祭

日 時：2022年11月12日(土)・13日(日)

会 場：桑原キャンパス

「クリスマスの集い」



日 時：2022年12月3日(土) 受付開始10:30～

クリスマス礼拝・祝会 11:00～12:30

会 場：桑原キャンパス

〒790-8531 松山市桑原3丁目2-1

会 費：1,000円 茶菓代(当日お支払いください)

申込〆切：11月18日(金)

※ 申込方法は、下記枠外をご確認ください。

一緒に楽しみませんか

手芸を楽しむ会・月曜日

毎週月曜日 10:00～16:00/100周年記念館2F同窓会室

手芸を楽しむ会・水曜日

毎週水曜日 10:30～15:00/100周年記念館2F同窓会室

讃美歌の集い

毎月第1・3・5金曜日 14:00～15:30/100周年記念館2F会議室

みつばサークル(童謡)

毎月第2・4水曜日 10:00～12:30/100周年記念館2F会議室

☆同窓会事業へのお問い合わせ、お申し込みはこちらまで

松 山 東 雲 学 園 同 窓 会

〒790-8541 松山市大街道3丁目2-24

☎：089-941-4140 Fax：089-948-4147

携帯：090-1003-4140

E-mail：yukibira@shinonome.ac.jp

ホームページ：https://www.shinonome.ac.jp



2023年松山東雲学園同窓会総会

日 時：2023年6月17日(土) 11:00～

●第1部 総会

〈議題〉 2022年度事業報告・決算報告・監査報告

2023年度事業計画・予算案

●第2部 親睦会など

会 場：桑原キャンパス

〒790-8531 松山市桑原3丁目2-1

会 費：2,000円 食事代(当日お支払いください。但し総会前日以降のキャンセルは会費をご負担いただきます)

申込〆切：2023年5月30日(火)

※ 申込方法は、下記枠外をご確認ください。

※ 申込方法

「氏名(旧姓)」「郵便番号、住所」「電話番号」「卒業校と卒業回」以上の項目を明記の上、郵送またはFAXもしくはメールにて左記同窓会宛にお申し込みください。



掲

示

板

「雪びら」は松山東雲学園HPでもご覧いただけます。

https://www.shinonome.ac.jp



あなたも東雲の仲間の一人です。

東雲の灯火を次代につなぐために、
貴女の力と、知恵をおかしてください。

維持会費 1口 1,000円～(お一人様何口でも可)



会費の使い道

- 入学助成金 ●雪びら奨学金 ●学園の施設整備補助
- 明るく、楽しい学園生活のお手伝い ●同窓会活動費用 など

応援していただけると幸いです。ありがとうございます。

郵便振替：01660-1-93707

※雪びらの発送後、住所不明で返送された封書、同窓生・ご家族の方からいただいた電話やメール等の整理を行っていますが、尚不都合がございましたら連絡をしていただきますようお願いいたします。また、困難な状況の中にあっても、維持会費にご協力いただきありがとうございます。今回も振込用紙を同封していますが、便宜のために用意したものです。ご理解くださいますようお願い申し上げます。

お菓子の亀井製菓

塩生キャラメル大福

2022年11月1日～

畑寺店で販売開始です!



松山東雲短期大学 食物栄養学科
2年生卒業研究 塩ゼミ



共同開発
さんと



お菓子の亀井畑寺店

〒790-0913 愛媛県松山市畑寺1丁目6-15
TEL 089-921-3731

編集後記

今回は節目となる80号をたくさんの方々の協力を得て、無事発行できたことに感謝いたします。コロナ禍は続きますが、少しずつ集まる機会も増えて参りました。皆様にお会いできるのを楽しみにしております。残暑が続きますが、皆様の健康をお祈りいたしております。

「雪びら」編集委員 宮田・秋元

広告募集「雪びら」に広告を掲載希望の方は同窓会(Tel 089-941-4140)にご連絡ください。